

目標はリーグ優勝とAリーグ昇格

新主将 森岡 秀文

春のシーズンを前にして、伝統ある神戸大学ラグビー部の主将として、50名近くの部員をまとめていくことに非常な責任を感じております。

さて、最近ではBリーグ全体のレベルが上がってきており、今年も昨年同様に混戦模様が予想されます。中でも京大、関大、大市大あたりが上位に進出してくるものと思われまます。このような状況に於て、我がチームの目標は、あくまでもリーグ戦優勝並びにAリーグ昇格であります。部員各自の自覚と努力によって、この目標は必ずや達成されるものと思われまます。

昨年、持てる能力をフルに発揮することができず4位に甘んじましたが、技術的にはかなりなものを持っていただけに悔まれてなりません。よって今年は、体力面の強化が最大の課題となっており、具体的には、ウェイトトレーニングと走り込みに重点を置きたいと考えております。以上のような点をふまえて、火・木・土はウェイトトレーニング中心、水・金は走り込み及び技術練習中心、日曜は練習試合といった内容の練習計画を立てております。新OBの抜けた穴は大きいですが、昨年のレギュラーメンバーも多く残っており、若手も伸びておりますので、その穴を埋めてくれる

ものと思います。

そうして、フォワード、バックスのバランスのとれた穴のないチームに仕上がりに、我がチーム独特のムラっ気さえ失くれば、必ずや目標を達成し、勝利の美酒に酔えることと信じます。

最後になりましたが、OB各位には、日々御多忙の御事とは存じますが、六甲台グラウンドに御立寄り頂き、直接の御指導をいただければ幸甚に存じます。

58年度を振り返って

前主将 小松 伸啓

昨年度のリーグ戦での成績は、4位という結果に終わりました。成績の面だけを取って見た場合、確かに満足できるという結果ではないと思います。しかし、私は昨年度の部活動の中にそれ以上の価値を見出しています。それは何かと言いますと、大学における部活動の形態、あるいはその意義とでも言えばよいかもしれません。

大学というのは本来的に一つの自治体であり、その中でラグビーと云う媒体を通じて、学生の集合体を形成したものが「ラグビー部」という存在である以上、その運営は部員全員の総意に基づくものでなければならず、それを総括し実行するのが主将をはじめとする上級生の役割であると思ひます。人の上に立つ者として、勝負を重要視するあまり、すべての事に勝負を最優先させてしまい、厳しさのみを部員全員に押しつける傾向が数年前まではどうしても強くなりがちであったような気がします。しかし我々のチームでは、一昨年あたりから「まず楽しくあらねばならない」という意識が浸透し始め、勝負の場ではその時点で持っている力を出し切れればよいのではないかと、という風潮に変わり始めてきたように思ひます。他校では、監督や一部のOB達の前時代的な精神主義が旧態依然として幅を利かしているように聞いています。この点で、我々のチームは、他校とは色合いの違ったチームカラーを持っていると言えるのではないのでしょうか。

もちろん、だからといって試合での不成績を甘受すべきであるとは思ひませんし、より一層の効率的練習、ラグビーチームとしての意識統一、個人個人の向上心の持続等、多々の問題を次年度に残してしまつて申し訳なく思ひます。

最後に、昨年度の1番の成果は、新入生の入学時期に限らず、年間を通して、入部希望者があつたことであると信じています。

昭和59年度 現役新役員紹介

役名	氏名	学年	学部
主将	森岡 秀文	4年	経営
副将	加島 志郎	4年	経済
主務	谷 哲二郎	4年	経済
副務	矢野 順三	3年	経営
マネージャー	佐々木 章乃	4年	教育
〃	渡辺 奈利子	4年	経営
〃	谷口 直子	2年	教育
〃	山本 路子	2年	教育

OB：現役戦、凌霜ラグーゲーム予告

本年も例年通り天皇誕生日にOB：現役戦を下記の通り行います。若手OBの諸君は奮って参加して下さい。また本年は凌霜ラグーとしても他のクラブチームとのゲームを計画しております。詳細は決定次第連絡しますのでご期待下さい。

- OB：現役戦および懇親会
 日時 4月29日(祝) 13時集合 14時K.O.
 場所 六甲台グラウンド、学生食堂
 会費 1,000円 (不足分は補助します)
- 凌霜ラグー対クラブチーム戦
 日程 5月下旬 および10月中旬の予定

ラグビーとの出会い

福原 純(昭45)

六甲台のグラウンドを離れて、丸14年になります。その間に訪れたのは数える事も恥かしい位の回数で、OBとしては失格の存在ではありますが、今回、編集子の厚志により、原稿を依頼されたのを機会に、一筆とらせて頂きました。小生とラグビーとの出会いは、極めて偶然で、高校に入学した際、友人がラグビー部に入部するのでつきあわないかとの誘いに乗って入部したという軟弱な動機が始まりでした。当時は、今でいう肥満児の典型であり、練習に出れば、足をねんざしたとか、或いは風邪をひいたとかで練習をさぼる事が多く、従ってラグビーを通して人格形成をするとか、ラグビーを通して考え方を作るとかといったスポーツに何か意味をもたせる考え方に反撥こそすれ、共感をもった覚えはありませんでした。その内、強烈な出会いがありました。それは当時、神大ラグビー部のレギュラーであり、高校の先輩でもあったM氏の登場でした。本人自身の意識がなかったからこそ、他人に与える印象は大きなものであったのかもしれない。自分で考えるプレーを試合中に出来るような練習を行う事、自分のプレーが味方のプレーヤーに与える影響を考えたプレーが試合中に出来るよう練習する事の2点であったと思います。極めて単純であり、明快であり、また、何をいまさらとの感をもたれる方も多いと思います。しかし、前にも述べた様に、小生のラグビーとの出会いは、偶然にすぎず、また、そうしたスポーツを通して人格形成云々には反撥しか感じなかったのですからこの考え方或いは見方は、新鮮なショックであり、目を開かせるに充分すぎたわけですが。練習のための練習であってはならないとはいえ、云うに易く、行なうに難い事です。しかし、絶えず試合を意識して練習を積み重ねている事を自覚するか否かでは、大きな差があると確信します。何かを意識しての積み重ねが、結果としての成果に大きな差をつくる事を、この先輩M氏の示唆を通じて体験できた事は、ラグビーとしての自覚を醸成し、その後の小生の生き方に少なからず影響を与えていると思っております。スポーツが人格を形成できるとは思いませんが、少くとももの見方、考え方を形成するのにスポーツは役割を果たせると考えます。現役諸君の健闘を願いつつ、筆をおきます。

名簿の追加、変更、訂正通知

- 昭8年 畑 一雄 物故
- 昭12年 中川定一 追加 住所のみ (〒121) 東京都足立区舎人 5-24-11 ハイッ赤山 205
- 昭17年 木水 肇 勤務先 530 大阪市北区南扇町 7-17 新八千代ビル 和光物産(株) 支配人 (06-315-8283) 住所 658 神戸市東灘区御影町城の前 1472-1 (078-851-7753)
- 昭34年 松村竜男 住所訂正 6-3-2-401

福田毅朗君の思い出

國澤 健一(昭40)

何んで逝ってしまったのか、あの強靱な精神力と体力を持った"福"が全く信じられない。昨年の8月原口君(昭43)から福田君の訃報を受けた。小生、会社の研修のため大阪にあり葬儀に参列出来ず諸先輩のご迷惑をかけた次第である。

原因は風邪をこじらせたとのことであるが現代医学も何と役立たないかと腹立たしくて仕方がない。結婚以来病気に悩まされたことがないのに、と10数年振りにお会いした奥様は大変痛々しく、何とも可哀そうな限りであったが、10月に元気な女の子が誕生、子供3人を立派に育てなければという知らせをいただき、小生もやゝホッとしている次第である。

福田君は昭和36年大手前高校ラグビー部から入部、素人の小生の面倒をよくみてくれた。ラグビー同期は入学時3人、卒業時2人という不作の学年であったが、えゝ加減な小生をほんとうによく応援してくれた。小生がOBの一員として名を連ねているのも全くもって彼のお陰である。

センターで鳴らした彼のプレーは衆知の如く、低い強烈なタックルに象徴されるよう、粘り強く、確実で、真に安心出来るボックスであった。特に昭和39年Aブロックの天理大、京大戦で再三ピンチを救ってくれたことを思い出す。非常にマメにタックルをするので彼のニックネームは"マメフク"となった。

彼とは良くシーズンオフに旅行をしたが、中でも思い出は、松下・小玉・福田・國澤・深山(敬称略)と四国旅行をした時、道後温泉で真面目な彼は先輩の執拗な誘いを振り切って、坊っちゃんのまま無事旅行をおえたが、何と意志強固な男だとひどく感心したこと。

また、大学の卒業式をすませ二人で(二人しかいなかった)指宿・宮崎へと行ったことも大変なつかしい。大学のラグビー生活を無事終えた解放感で九州の味をタツプリ味わったが、宮崎を発つ時は駅弁代しか残っていなかったことなど。

社会人になってからは小生が早く結婚せよと良い娘を紹介したのに全然反応を示さず、初恋を貫徹した福田。

千葉の川鉄ラグビー部で活躍していたが、何年経ってもスタミナが衰えなかった福田。

家庭では子煩悩で何時も子供と遊んでいた福田。君にとって奥さん、子供の面倒を見切れなかったことが何にも増して悔しいだろう。

3年の時の高山の切ない合宿、4年の白馬での大世帯での合宿、真によく頑張ったなあ。君とはもう逢えないけれど、とどこかで逢って酒を飲もう。さようなら。

- 昭40年 國澤健一 勤務先住所 192 東京都八王子市旭町 9-3
- 昭54年 西本保 住所変更 530 大阪市北区西天満 5-3-3 (06-312-0328)

東洋一、日本一

菊谷茂吉(昭12)

(菊谷君の随想録、ラグビーとは縁のない雲の上とまではいかないが一寸霞のかかった世界の話です。ヤモ君の自適振りを味わって下さい。 國領武一郎(昭12))

旧制中学の後半から高校卒業迄東京の近郊に住したと同じ住宅地に住む同級生とは良く行き来したものである。その中の一人は上野の音楽学校の教授をしていた叔父の家に止宿して居たがその家に小学校六年生位の一人娘が居り、活発な性格で二言目には「家のパーその頃東京でもパママを常用して居る家庭は少かった一は東洋一のパイオルガン弾きよ」と云って居た。その態度が小面憎いので別の友人の一人が「何を云って居るのだ、このお茶ッピーメ、一体パイオルガンが日本に何台有ると思ってるのか」と吐き捨てる様に云った。

当時日本ではパイオルガンは上野音楽学校、徳川公爵邸、日本橋の三越本店の三台とされて居た。他の東洋諸国も極めて限定された台数であったろう。して見るとパイオルガンで実地に練習出来る者は極く少数の者であったと思われる。

ここで東洋一を日本一に置き換えて見て〇〇〇人分の一と表現した場合同じ日本一でも業種に依り随分と差異がある事に気が付いた。

大学を卒業して就職して居た頃の事であるが会社の慰安会の余興で一番拍手が多かったのは振り付きで女形の声色を演ずる人に対してであった。女形の練習を真面目に実行出来る環境に在る人は日本全国で一体何人位居るであろうか？一口に日本一の名女形と云っても〇〇〇人分の一と表現すれば人口一億人に対し桁外れに少いであろう。昔名女形に関する記事で私生活に於ても男性用の下着は着用しないと読んだ記憶があるが近頃の名女形は舞台以外では最新流行の洋装である。随分と天下泰平の時代を迎えた事ではある。

58年度 秋期戦績

マネージャー 佐々木 章 乃

1 Bリーグ戦

月 日	スコア	対戦校	勝敗
9月11日	9-7	大阪教育大	○
10月16日	0-15	関西大	●
10月30日	36-16	京都教育大	○
11月6日	10-13	甲南大	●
11月20日	13-3	大阪市立大	○
11月27日	16-16	関西学院大	△
12月4日	15-25	大阪商業大	●
結果	3勝3敗1引分け	Bリーグ	4位

2 三商大戦

11月20日	13-3	大阪市立大	○
(リーグ戦と兼ねる)			
11月18日	24-6	一橋大	○
結果	2勝0敗	優勝	

住友銀行戦、参戦記

磯江憲夫(昭58)

昨年11月27日(日)住友銀行浜甲子園グラウンドにて、住友銀行を相手に、久方ぶりのOB戦が行なわれました。全面芝生のグラウンドと、佐々木(昭42)、葉室(昭43)両先輩の音頭取りが功を奏し、当初懸念された人数不足もなく、ますますの状態ゲームに臨むことができました。

我々、凌霜ラガーは、ポジションの偏りは多少ありましたが、50年代卒の若手が多数参加したため、にわか仕立てのチームにもかかわらず、以外と話のいいチームが編成され、また、住友銀行側が強くもなく、弱くもないという好条件にも恵まれ、中々の好ゲームを展開することができました。

試合開始早々に木村さん(昭52)が負傷退場(しばらくして復帰)するというアクシデントがありましたが、有明君(昭57)、福田君(昭57)、浜名君(昭56)等FWの早い集散、神野君(昭56)中本君(昭57)、山畑君(昭55)等バックローの湧き出るようなフォローが随所に見られ、それが急造ハーフの磯江(昭58)や、だいぶ体型の変った山入端(昭58)から往年とそれほど変らぬスピードを引き出し、加えて、白川(昭56)、辻野(昭56)フジタ工業軍団ら、CTB、ウイング陣の素晴らしい展開へと結びつき、着々とトライを重ね、ノーサイドの笛を聞いた時には、28-12で快勝していた、というゲームでした。

今回の試合まで一度の練習もなく、各人、自由奔放なプレーを行ったにもかかわらず、ディフェンス面では多少の不安はあったものの、意外とチームワークが保たれ、"これなら、少し練習したら、もうちょっといけるぞ"と皆が心中思ったのではないかと予想されます。

最後に、特筆すべきは、葉室、佐々木両先輩のゴールラインが見えた時の強引なパワーとスピードで、とても30代後半の人とは思えず、若手OBも少しあきれ気味でフォローについていた様です。次回のOB戦からは、卒業年度や年齢に関係なく、奮って、皆様が参加されることを切に願ってやみません。

なお、試合後、皆で飲んだビールの味が最高だったことは言うまでもありません。

総会及び東京総会予告

昭和59年度凌霜ラガー準総会および59年度東京凌霜ラガー総会を各々下記の通り開催しますので、会員各位におかれましてはご多忙とは思いますが、万障お繰り合せの上ご出席下さいませようお願い致します。

- 凌霜ラガー準総会 会費 3,000円
日時 昭和59年10月4日(木) 18時30分
場所 大阪凌霜クラブ 06-345-1150
- 東京凌霜ラガー総会 会費 3,000円
日時 昭和59年9月12日(水) 18時30分
場所 東京凌霜クラブ 03-213-8086

58年度会費納入者

脇 英太郎(昭44)

(昭11) 杉山、(12) 國領、田中、甲斐、水田、
 (13) 小池、(15) 田中、(16) 荒二井、能勢、
 (18) 妹尾、阿倍、(19) 田中、門田、(20) 金
 田、(22) 三宅、森田、(23) 伊藤、船曳、今津、
 (24) 木田、(25) 島村、山本、岡田、(26) 嘉
 納、辻本、柏木、柴田、木村、(27) 太田、永田、
 池田、平木、柚木、(28) 河野、森本、村本、坂
 口、(29) 子安、西松、木下、(30) 赤崎、井沢、
 名取、横田、鎌倉、(31) 松本、小林、盤井、伊
 藤、永井、浅野、西松、高塚、(32) 野間、安中、
 小出、大音、(33) 岸原、浜田、山下、竹村、
 (34) 松村、戸田、野村、村尾、(35) 河島、
 (36) 土居、(38) 長谷川、本領、富士、(39)
 松下、小玉、野村、中重、(40) 福田、(41) 岡
 田、石谷、井上、松村、(42) 佐々木、永峰、
 (43) 原口、寺西、茨木、徳宮、葉村、奥沢、
 (44) 田中、野中、用水原、脇、浅野、(45) 福
 原、松本、北岡、清水、(46) 小川、鷲尾、(47)
 尾上、並河、山田、(48) 北野、(49) 林、(50)
 吉沢、淵田、(52) 星川、中崎、糸井、室、(53)
 明慶、中野、磯江、田中、山之端、(54) 西本、
 広田、(55) 杉本、新井、(56) 松井、浜名、以
 上119名

58年度は上記の方々から会費の納入がござい
 ました。なお出稿後のご送金につきましては、ご
 氏名が洩れていますが、悪しからずご了承下さい。
 (敬称略)

3月卒業者就職先紹介

氏名	学部	就職先
石崎 貴	経済	住友商事
上森 隆司	農	神大大学院
雲財 信	農	丸 紅
江口 徹	経営	住友商事
川崎 光二	教育	(未定)
仲野 真司	経済	住友商事
原田 信二	経済	日商岩井
福田 浩之	法	トヨタ自動車
三森 啓章	経済	帝 人
村田 治彦	工	三洋電機
松島 聡子	経営	デサント

(59年2月29日現在)

夏の合宿応援指導をお願い

毎年現役の夏期合宿への応援指導、ご苦勞です。
 本年より多くのOB諸兄に参加してもらうため、
 参加者にわずかですが経費の補助をすることにし
 ました。OB諸兄の多くの参加をお待ちしていま
 す。

なお、補助金額は滞在、宿泊日数の多少にか
 わらず1人一律10,000円とします。当日、卒
 年、氏名を現役マネージャーに申し出て受取っ
 てください。但し、会費未納の方は会費に充
 当させていただきますので為念。

理事会及び運営委員会報告

A. 運営委員会 59年3月1日於大阪凌霜クラブ
 下記の事項につき対議、報告され承認を得た。

1. 58年度予算執行状況報告
2. 59年度事業計画(案)について(含予算)
 - 2-1 準総会開催について (別記参照)
 - 2-2 OB:現役戦開催について (〃)
 - 2-3 対クラブチーム戦開催について(〃)
 - 2-4 ゴルフコンペ開催予定について(〃)
 - 2-5 本年度現役援助について
 - 2-6 夏期合宿応援参加OBに対する
補助について (別記参照)
 - 2-7 凌霜ラガー通信の発行について
3. 58年度会費徴収状況について(別記参照)
4. 59年度以降の会費徴収方法について
5. 58年度現役の戦績報告 (別記参照)
6. 凌霜ラガー対住友銀行戦績報告 (〃)
7. その他

B. 理事会 59年3月6日 於大阪凌霜クラブ
 上記の事項につき運営委より付議、報告があり
 承認されました。

59年度ゴルフコンペ予定

永井長造(昭31)

59年度凌霜ラガーゴルフコンペは下記の2回を
 予定しております。日時については未だ確定して
 おりませんが日程をあけておいて下さい。詳細が
 決まり次第ハガキにてご案内申し上げます。

なお、全員にご案内すべきですが、なにかぶんに
 も予算の都合がありますので、毎回のご案内を受
 けておられない方で参加ご希望の方は下記までご
 一報下さればご案内をさし上げます。多くの方の
 ご参加をお待ちしています。

1. 夏季コンペ 59年7月第3又は第4土曜日
於西宮高原ゴルフ倶楽部
 2. 秋季コンペ 59年11月第2土曜日 場所未定
- 連絡先 永井長造 勤務先 078-942-1244
 自宅 宝塚市中州 2-10-16 0797-72-6446

会費納入のお願い

目下、新しい会費徴収方法について鋭意検討を
 行っておりますが、結論を得るのにまだかなりの
 時間を要する状態ですので、本年度の会費納入は
 従来通りの方法にて下記の銀行にお払込み下さい。

なお、58年度の会費納入者は別記の通り119名
 で57年度と同数でしたが、皆様のご協力で過去の
 分の納入がかなりありました。ありがとうございます。

年会費 5,000円

払込先

- 住友銀行 天満橋支店
普通預金 №957978 凌霜ラガークラブ
- 三和銀行 大阪駅前支店
普通預金 №27557 凌霜ラガークラブ